

2022年12月19日

教育支援プログラム「南極クラス」が 経済産業省「第12回キャリア教育アワード」大企業の部で優秀賞を受賞

- 10年間取り組んでいる、子どもたちに夢と希望を届ける教育支援プログラムが受賞
- 南極というユニークかつ魅力的なテーマ選定や、講師の質の維持向上など改善を重ねてきた取り組みが高評価
- 今後も子どもたちに地球環境に関する学びとともに、未来や夢、希望について考えるきっかけを提供



「南極クラス」の様子

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）、および株式会社ミサワホーム総合研究所（代表取締役社長 千原勝幸）は、経済産業省「第12回キャリア教育アワード」の大企業の部において、子どもたちに夢と希望を届ける教育支援プログラム「南極クラス」が優秀賞を受賞しました。

キャリア教育アワードは、産業界による優れた教育支援活動の取り組みとその効果を広く社会で共有し、こうした活動を奨励・普及・促進することを目的に経済産業省が2010年度に創設した、企業や経済団体による教育支援の取り組みについて優秀な事例を表彰するものです。

この度、優秀賞を受賞した「南極クラス」は講演を主とした複数の体験を含むキャリア教育の出前授業です。2011年に、東日本大震災を体験した子どもたちに夢を持ってもらうために宮城県で初開催し、2012年より全国展開しているミサワホームの社会貢献の取り組みで2013年にはグッドデザイン賞・キッズデザイン賞をダブル受賞。2022年に全国展開10周年を迎えており、44都道府県で累計2,045件を開催し、205,389人の子どもたちが参加しています。*

■ 審査コメントの一例

- ・南極地域観測隊経験者を講師に据えて、子供たちの社会的・職業的自立を目指すキャリア教育はユニークではある一方で、普及性や汎用性が高いプログラムと評価。
- ・2011年度の開始から着実に実績を重ね、改善されてきたことがよく分かる。
- ・「南極」というテーマが、とても魅力的である。講師の質の維持・確保のための仕組みづくりに努めていることがすばらしい。コロナ禍の学校の状況への対応も考えられている。

ミサワホームグループは、「南極クラス」の活動を通じて、今後も子どもたちにとって未知の世界である南極での活動を伝え、地球環境に関する学びとともに、未来や夢、希望について考えるきっかけを提供していきます。

※2022年9月30日時点の実績です

■「南極クラス」の開催経緯と実施概要

ミサワホームは1968年の第10居住棟をはじめ、南極地域観測隊員の観測や生活を支える建物を累計36棟受注。また、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所（以下、極地研）にミサワホームの社員を所属させ、これまで延べ26名が南極地域観測隊員として南極での建設作業に携わっています。

そのような中で2011年9月、ミサワホームは宮城県仙台市の2つの小学校において、地域の学校生活協同組合とともに東日本大震災を体験した子どもたちに夢を持ってもらうためのプログラムを開催。南極地域観測隊への参加経験のある社員を派遣し、極地研の協力を得て、南極を通じて地球環境を学ぶ特別授業を行いました。

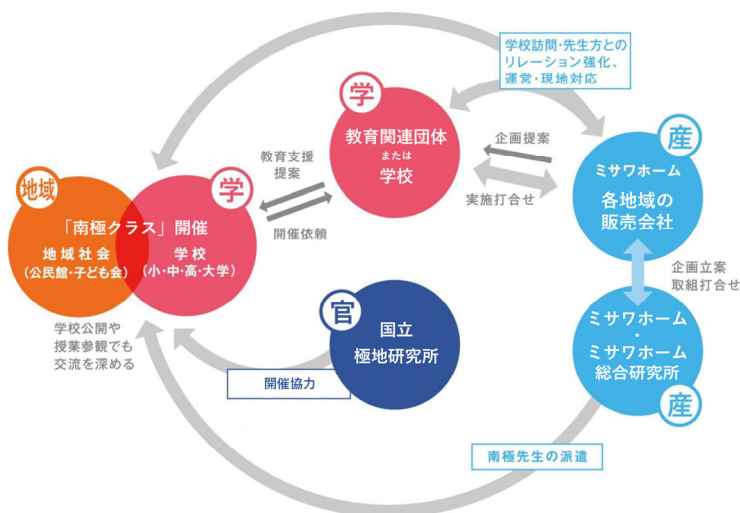
参加した子どもたちの生き生きとした笑顔から同プログラムは子どもたちが夢や希望を持つきっかけになると考え、極地研の協力のもと全国の学校生活協同組合や教育関連団体と連携し、産官学および地域連携の教育支援プログラム「南極クラス」として2012年より全国展開。2013年にグッドデザイン賞、キッズデザイン賞をダブル受賞しています。

プログラムは学校の時間割に合わせており、小学校では45分+休み時間+45分とするなど、小中学校、高等学校とともに2時限で実施しています。内容は、極寒の厳しい環境やアザラシやペンギンなどの生物、美しいオーロラや星空など、講師は実体験を動画や写真を交えて解説。南極のブリザードを想定した風速60mの風を送風機で体感するなど楽しく学べる実験や体験を重視しています。また、極寒の越冬生活では、1年以上の共同生活のなかで、初対面であった隊員同士が交流を図り、信頼して支えあうことが命を守るために大切で、講師はそうした経験を自身の言葉で子どもたちに伝えています。

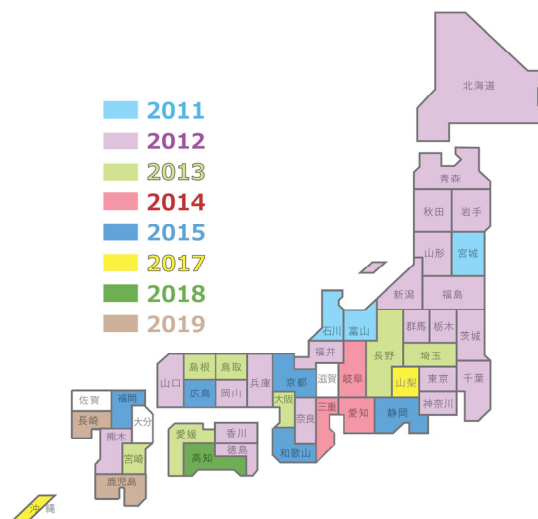
「南極クラス」をきっかけに南極で気象観測の仕事をする夢を抱いた子どもが、8年後に当時講師を務めた社員のもとに気象大学学校合格の報告に訪れたこともありました。

・「南極クラス」URL：<https://www.misawa.co.jp/nankyoku/antarctic-class/>

・ミサワホーム総合研究所レポートURL：<https://soken.misawa.co.jp/news/20221031/2973/>



産官学・地域連携による「南極クラス」実施イメージ



都道府県別の初開催年度

以上

* この件に関する問い合わせ先 *

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成 麻生和広
TEL：03-3349-8088/FAX：03-5381-7838/E-mail：koho@home.misawa.co.jp